

「情報」関連の授業公開キャラバン

www.osaka-sigaku.net

大阪府私学教育情報化研究会

長尾 尚・飯田英佳

小林直行・市川隆司・稲垣 忠

2001.9 ~ 第1 ステージ

フェイス to フェイス で 何でも言える関係作りからスタート!

第1ステージ 「フェイス to フェイス」で何でも言える関係づくり

▶ 情報A「イギリス留学の報告書作成」



四條畷学園高校・飯田英佳先生(数学・情報)

[詳細を見る](#)

▶ 情報A「フリーソフトを利用したマルチメディア学習」



大阪薫英女学院高校・津田郁夫先生(理科・情報)

[詳細を見る](#)

▶ 情報処理Ⅱ「落下運動のシミュレーション」



飛翔館高校・川崎初治先生(理科・情報)

[詳細を見る](#)

▶ 英語選択「インターネットを活用した個別学習」



ブール学院高校・Robert Jolly先生(英語)※発表は同ブール学院の小池先生

[詳細を見る](#)

▶ 講演会&シンポジウム



黒上晴夫先生(金沢大学教育学部助教授)・今田晃一先生(大阪府教育センター指導主事)・鹿島三和子先生(聖母被昇天中学校・家庭科)

[詳細を見る](#)

2002.1 ~ 第2 ステージ

ネット上の意見交換をスタート！ 中学と高校の連携！ (バーチャルブレインストーミングボードの活用)

第2ステージ

「ネット上の意見交換」をとり入れた授業づくり 2002年1月～7月

▶技術・家庭「グループ研究～手作り弁当を作ろう！」



聖母被昇天中学校・鹿
島三和子先生(家庭
科)

[詳細を見る](#)

▶技術・家庭「考えるレポート発表会とネットでコラボレーションクイズ」



清教学園中学校・佐竹
学(技術家庭・情報)

[詳細を見る](#)

▶選択情報「表のつくり方をマスターしよう/自分史の作成」



大阪信愛女学院高等学校・皮田佳
美(物理) 高木美帆(生物)

[詳細を見る](#)

▶技術・家庭「食生活について考えよう」



清教学園中学校・佐竹
学(技術家庭・情報)

[詳細を見る](#)

▶集中講座情報科「ネットdeイベント/メディアで変わる？コミュニケーション」



清教学園高等学校・小
林直行(情報)中学校・
佐竹 学(技術家庭・情
報) 信愛女学院メデ
アセンタ長尾 尚

[詳細を見る](#)

ウェブによる毎回のお知らせ

第17回以降の公開授業の予定は、ただ今調整中です。

★第16回公開授業★ 盛

▶ 日時: 2月19日(水) 5, 6限 13:25~15:15 授業
意見交換会 15:15~

▶ 会場: [四條畷学園高等学校](#)

▶ 授業者: 三村 忠之先生 (担当: 情報, 理科)

▶ 内容:

選択科目「コンピュータA」の授業で、3人のグループに分かれ、地元商店街のお店を訪問し、その店の紹介記事の作成を通して地元商店街との交流をはかり、授業で身に付けた技能で情報発信を体験します。
今回公開させていただく授業は、その作品の最終完成と発表の時間を予定しています。

▶ 指導案: [単元プラン](#) ・ [指導案](#) とともにPDFファイル

キャラバンVBBへの入口

◆「第16回の公開授業」についての[Virtual Brainstorming Boards \(VBB\)](#)です。
(ご意見をお待ちしています)

0 ANY	1 課題はどうか	2 授業時間は	3 グループ分け	4 評価	5 授業に参観した感想と意見を
<p>単元プランの中に「漠然としている目標から課題を見つけ出す」という一文がありますが、実は、その課題を見つけ出させる指導(?)といつかしかけ(?)というものが、なかなか難しく感じています。津田先生の支援というか指導は、この辺りをどのようにされるのか楽しみです。</p>	<p>設定した10のテーマの適切さについてでしょうか？</p> <p>今までも「私たちは、盲導犬をテーマに選びました！」というように言って、その後、いきなり盲導犬の説明に入っていくケースがよくみられます。どうしてそのことに興味を持ったのか、他のテーマでいけなかったのか？という辺りをいつも聞きたいとおもっていますね。</p>	<p>単元プランの時間配分のことですか？</p> <p>今、考えると最初の技術的な面での学習や、サンプル作成・提示などのプレゼンテーションのイメージ作りには無駄が多く適切でなかった、時間の浪費であったと感じるところがありました。(津田)</p>	<p>好きなもの？出席番号？教員が考えてグループを指名？どれがいいのでしょうか？</p> <p>私は、生徒の希望は、間違ってグループを作ります。その方が、結局、生徒に新しい友達関係を作ることになるような気がします。</p>	<p>グループとしての評価とそのメンバー個人の評価との切り分けが難しいでしょうか？</p> <p>生徒にグループ内で、自分の与えられた仕事が十分にできたかどうかを尋ねてみる必要もあるのでは？</p>	<p>津田先生、ご苦労様でした。生徒たちが素直であることがよくわかりました。せっかくやられた今回のプレゼンをさらに高める時間を生徒に与えてあげて、もう1~2回発表させてあげると、きっと達成感のあるプレゼンができるようになると思います。</p>
<p>テーマ選びがとにかくむずかしいですよね。苦労されたところは？</p>	<p>課題を生徒に選ぶときには、その「思い」を確かめてやるのが時々必要だと思います。それがうまくいけば発表は、面白い！</p>	<p>プレゼンの時間配分は難しいですね？特に取り組まれたことは？</p>	<p>各自の取り組みも重視して、まあ、個人がさまならないようしながらグループで発表するようにもっていきました。班のテーマは同じで最後に全員の作品を結合してまとめる方式でグループ発表しました。</p>	<p>発表した課題が、どれほどまでに自分の問題意識に関連しているかが問題ではないでしょうか？でもグループですからね。個人の差はどうすればよいのでしょうか？</p>	<p>授業参観と検討会、そしてこのボードの書き込み、初めての経験でしたが、予想以上の熱気に感動しています。今後、さらに面白い授業をと努力していきたいと、おもいます。ありがとうございます。(津田)</p>
<p>1年生で「情報」は既習とのこと、さすがにレベル高いですね。</p>	<p>1つでも完成まで行かなくてもまとめたものをプロジェクターで見せると刺激されるようです(津田)</p>	<p>関西大学のICTEのワークショップでやった、「1分間プレゼン」は、導入の方法として面白いし、効果的だと感じました。</p>	<p>これは苦勞しました。ほかの教科でもそうでしょうが、とりあえず機械的に座席の近い生徒をくっつけるようにしました。1グループ4人が限度でしょう。(津田)</p>	<p>団体優勝と個人優勝を決める感じですか？</p>	<p>評価結果が早くフィードバックされると盛り上がりそうですね。</p>
<p>評価シートの項目は、検討の余地ありと見ましたが…。</p>	<p>生徒が自由に課題を作り出すぐらいの、高いレベルの興味・関心を抱くような物事があるとか、強い問題意識を色々な現象に対して持っているとか、だともいえます？！</p>	<p>多少サボる生徒がいてもゆっくり時間をかけてやる材料を探しています。質問がたくさん出るのもいいと思います。パラパラ漫画制作は参考になりました。(津田)</p>	<p>生徒の中でも、グループ活動を通して、お互いにそれぞれの得意、不得意を、なんとなく感じるはずですが、最初は機械的なグループ分けでも、後々はお互いのキャラを見極めて、自由にグループを組ませることも面白いかなと思います。「ある課題に対して、どのようなメンバーを組織してその解決にあたるのか」これそのものが情報の学習内容にも発展し、そう…</p>	<p>評価シート更新しました。当日、先生方に評価に参加して頂こうと思っておりますのでご協力をお願いします。(津田)</p>	<p>評価シート更新しました。当日、先生方に評価に参加して頂こうと思っておりますのでご協力をお願いします。(津田)</p>
<p>自己評価用紙と相互評価用紙の内容(項目)は、やはり異なると思いますね。</p>	<p>生徒が自由な課題も可ということで。(津田)</p> <p>生徒が意識を持っていない課題でもそれに取り組ませることもありますよね？</p>	<p>1分間プレゼンで何ですか(津田)</p> <p>1分間で自己(他者)紹介などをするのですが、そういったテーマを与えられてから準備はたったの3分?とか、いづれも、能力や性格まで似たものがかたまってしまったり…</p>	<p>1分間プレゼンで何ですか(津田)</p> <p>1分間で自己(他者)紹介などをするのですが、そういったテーマを与えられてから準備はたったの3分?とか、いづれも、能力や性格まで似たものがかたまってしまったり…</p>	<p>今でも悩んでいます。どうすればいいのか。なぜ、数値化しなければならぬのか。(津田)</p>	<p>今回の授業で生徒に何を学び取って欲しいのでしょうか？それがはっきりすれば評価の観点もはっきりしますし、項目の並びを説明することもできるのでは？</p>
<p>「単元の目標」「教授方法」「評価の方法」「時案」「準備物」など、具体的にアイデアを出し合う活動があるといいですね。</p>	<p>サッカーとかディズニーとかを極力避けるように指導します。(津田)</p>	<p>1分間で自己(他者)紹介などをするのですが、そういったテーマを与えられてから準備はたったの3分?とか、いづれも、能力や性格まで似たものがかたまってしまったり…</p>	<p>1分間で自己(他者)紹介などをするのですが、そういったテーマを与えられてから準備はたったの3分?とか、いづれも、能力や性格まで似たものがかたまってしまったり…</p>	<p>要があると思います。</p>	<p>要があると思います。</p>
<p>授業を参観する前ですが、このボード上のやり取りをただで観に、かなりになります。</p>	<p>時流に乗って、楽しくやろう。生徒も先生も。それが「情報」の授業の現在のありかた</p>	<p>時流に乗るときに、たまたま見知らぬ人と隣席することがあります。面識がないのでは</p>	<p>時流に乗るときに、たまたま見知らぬ人と隣席することがあります。面識がないのでは</p>	<p>数値化しておけば、あとで評価をリーダーチャートにでき</p>	<p>数値化しておけば、あとで評価をリーダーチャートにでき</p>
<p>時流に乗って、楽しくやろう。生徒も先生も。それが「情報」の授業の現在のありかた</p>	<p>安全プロジェクトから課題を一時的に借りるといのは、</p>	<p>安全プロジェクトから課題を一時的に借りるといのは、</p>	<p>安全プロジェクトから課題を一時的に借りるといのは、</p>	<p>安全プロジェクトから課題を一時的に借りるといのは、</p>	<p>安全プロジェクトから課題を一時的に借りるといのは、</p>

Virtual Brainstorming Board

第2 ステージ

教科「情報」と「総合的な学習の時間」のあり方！

私学も公立も同じ学校！

第2ステージ 「ネット上の意見交換」とりいれた授業づくり 2002年9月～11月

▶情報「プレゼンテーション」の発表



羽衣学園高等学校・津田明先生(情報)

[詳細を見る](#)

▶情報「著作権を考える」



ブール学院高等学校・小池崇司先生(情報)

だだ今作成中

▶情報「メディアリテラシーを育てる」



大阪国際滝井高等学校・藤本雅巳先生(情報)

だだ今作成中

▶情報「年賀状orクリスマスカードを作ろう！」



精華高等学校・村上徹先生(情報)

[詳細を見る](#)

▶情報「Webページの作成で学ぶ情報の公開・保護と個人の責任」



大阪府立柴島高等学校・坪内誠道先生(情報)

[詳細を見る](#)

第2 ステージ

「普通教科の授業の情報化」 と「総合的な学習の時間！」

第2ステージ

「ネット上の意見交換」を取り入れた授業づくり

2002年12月～

▶英語「AGREE or DISAGREE」



羽衣学園高等学校・米田謙三先生(英語)

[詳細を見る](#)

▶総合的な学習「アンケートを作ろう!」「ディベートを楽しもう」「私はキャスター」



プール学院高等学校・香山一朗先生(音楽科)・石川真理子先生(理科)・林恵美子先生(国語科)

[詳細を見る](#)

商店街のチラシを作ろう!



四條囃学園

三村先生(情報)

「情報」関連 授業公開キャラバン

- 研究授業 [写真で見る](#)
- 意見交換会 [写真で見る](#)

第5回公開授業 技術・家庭「グループ研究～手作り 弁当を作ろう！」

平成14年1月17日(木) 第5・6限
聖母昇天学院中学校 <http://www.assumption.ed.jp/>
3年選択生徒
授業者 奥高三和子

● 研究授業 技術・家庭「グループ研究～手作り弁当を作ろう！」

[指導案](#) [写真で見る](#)

公開授業キャラバンはじめての中学校。教科は技術・家庭科の選択です。「手作り弁当を作ろう！」がテーマ。「どんなお弁当をつくるか?」「誰にたべてもらうのか?」といったコンセプトをグループごとに決め、冬休みの間に必要な条件(食材、調理器具など)、役割分担などを相談してきたそうです。



本時はいよいよ調理実習!「ちびっこ大好きだよ弁当」「火星ラブラブ愛妻弁当」など、アイデアあふれるお弁当作りの開始です。と、同時に、後でプレゼンテーションの時間が設定されています。生徒たちは調理しながら「写真とらなきゃ!」とデジカメで記録していきます。グループごとに作る料理はちがいますし、時間配分も大切です。

その一方で、パソコン室では、プレゼンテーション担当の生徒が、パワーポイントを使った作品の仕上げにかかっています。家庭科室とパソコン室は美術室をはさんですぐ隣。生徒たちはデジカメで撮った調理の様子をパソコン室にもって行ってとんとん、プレゼンテーションに取り込んでいきます。



制限時間ギリギリまでがんばったグループもありましたが、無事、試食会へ。グループごとにお弁当を並べ、見栄えを比べ、試食をします。見学の先生方も試食。調理中には「間に合うかな? だいじょうぶかな?」と不安だった先生方も、食べてみて納得。立派なお弁当でした。



キャラバンの目的は？

- 教科「情報」の授業イメージの模索
 - 現職教員が情報を担当
- 教員の情報化トレーニング
 - 情報活用能力の育成

ネット上の意見交換！

- VirtualBrainstormingBoard (VBB) の活用
 - 公開授業前からネット参加
 - 公開授業当日の参観
 - 公開授業後のネット参加
 - 忙しい教員が参加できる必須条件？

人的ネットワークを広げるには！

- 対面のコミュニケーション

- (会議・研究会・講習会・懇親会)

- ネットワークでコミュニケーション

- (eメール・電子掲示板・ケイタイ)

身の回りの課題を発見して解決

- 総合的な学習の時間のねらい！

生徒

教科「情報」の授業イメージを模索する

という差し迫った課題

情報機器を使いながら、キャラバンを実施して
お互いに情報教育の概念の共有化

先生

- ● ● 情報活用能力の育成

「情報」関連の授業公開キャラバン

www.osaka-sigaku.net

おおさか私学ネット

2003年度からもお楽しみに！